



安曇野日和

連載コラム 院長室だより 病院長 桑村 智

2018年を迎えて、いよいよ日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審しました。前回の院長室だよりでも触れた通り全職員が日々の業務を見直し、不足している部分に関しては創意工夫を重ね、また当日にはそのことをしっかりとサーベイヤーにアピールすることで良い雰囲気審査を受けられたと感じていました。

特にいくつかの項目は審査の講評で高い評価をいただいたので「もしかしたらいけるんじゃないか」という気持ちも芽生えてまいりました。帰りがけにサーベイヤーのリーダーさんが「2週間ほどで中間報告が届きます」と言い残して行かれました。果たして、不安と期待、大仕事をやり遂げたという少々の満足と「もうたくさんだ」という複雑な気持ちの中であっという間に2週間が経ち、ひと月が経ち・・・、「いつになったら届くのだろう?、もしかして良くない結果なのかも」という暗雲が立ち込めるような嫌な予感が私の心の中を占領しつつある時、事務局長も同じ気持ちでいたようで評価機構に問合せをしてくれました。先方曰く「中間報告は6～8週後の郵送となります」とのこと、何とも拍子抜けしたのでした。

当院では既に連絡会議で周知しておりますが、結果は「C項目に該当なし」ということで、今後致命的な問題が発生しない限りは「認定されるもの」と思われます。

当院も財団も決して順風ではない時期に大きな仕事を背負い込んだ訳なのですが、全職員の努力の賜物で大いなる結果を勝ち取ったと思っています。正式に認定された折にはささやかながらも、皆でお祝いできる催しを開きたいと思っています。

表紙写真

写真タイトル：「 明科の廃線敷に咲いた福寿草 」

撮影者： 樋口 孝

12月 病院行事 クリスマス会開催



平成29年12月13日（水）の午後、院内の体育館において病院行事のクリスマス会が開催されました。

今年のクリスマス会は、各病棟の患者さんと職員によるステージ発表が行われ、多くの患者さんご家族に参加をしていただきました。

1-1（介護療養）病棟の患者さんは、職員の楽器演奏に合わせて合唱をし、1-3病棟の患者さんはハンドベルの演奏を披露してくれました。2-2病棟の患者さんは、患者さんの伴奏に合わせて合唱をし、2-3病棟の患者さんは看護長の指揮に合わせて合唱を披露してくれました。



患者さんは、クリスマス会の発表に向けて練習に励んでいました。ステージに立つとみなさん緊張しているように見えたが、無事に発表を終えるとほっとした様子で、他のステージ発表を楽しんでいました。



1月 病棟レク 三九郎

平成30年1月10日（水）に1-3病棟と2-3病棟で三九郎が行われました。曇り空で、風も強く、雪が舞うというあいにくのお天気でしたが、気温はそれほど低くなく無事三九郎を行うことができました。



午前中に、喫茶室でまゆ玉を作るグループと、農場でやぐらを組みたてるグループに分かれて活動しました。

まゆ玉は焼きやすいように柳の枝の先の方にさし、おやつに食べるお汁粉の準備も一緒に行いました。農場では、たき火で暖をとりながら、大きなやぐらと小さなやぐらの2つを作りました。



昼食後、やぐら作りに参加した患者さんによりやぐらに点火されました。程よく燃えたところでまゆ玉を焼き、おやつのお汁粉とともにみんなでいただきました。



2月 病棟レク 節分とバレンタイン

平成30年2月7日（水）に、1-3病棟の病棟レクで、節分とバレンタインデーを楽しむ会が行われました。



午前中は、女性の患者さんを中心に、喫茶室でチョコレートブリュレを作りました。

午後に、節分のレクを行いました。スタッフの名前が書いてあるルーレットを患者さんに回してもらい、当たったスタッフが鬼の衣装を着て登場しました。玉入れの玉を豆に見立てて、鬼のスタッフめがけて投げました。患者さんは大きな声で「おにはそと」「ふくはうちと」といながら、節分を楽しんでいるようでした。



その後、節分に関するクイズが出されました。返答率が高く、伝統行事への関心の高さが感じられました。

おやつの時間になり、午前中に作ってくれたチョコレートブリュレをみんなで食べました。日ごろあまり食べることがないデザートでしたが、好評でした。



3月 病棟レク 映画鑑賞とセレクトおやつ

平成30年3月7日（水）に1-3病棟において、病棟レクと合同でセレクトおやつが行われました。

セレクトおやつは、食事療養部が年に1回行う人気行事で、今回は、ピザトースト・アイスクリーム・あんみつ風水ようかん・桜もち・プリン・ケーキが用意され、飲み物もリンゴジュース・コーヒー・緑茶の3種類が用意されました。患者さんは、トレイを持って、好みのおやつと飲み物を選びました。



平成30年3月14日（水）に2-3病棟の病棟レクで映画鑑賞が行われ



ました。食堂に椅子を並べて、大きなテレビで映画を楽しんだあと、おやつにひなまつりにちなんで菱餅カラーのゼリーをで食べました。ゼリーは、見た目も華やかで、とても好評でした。



防火防災訓練開催

平成30年1月17日（水）に夜間の火災を想定した防火防災訓練を実施しました。夜間は、対応するスタッフ数も少ないためより迅速に対応をする必要があります。

今回は、夜間誰もいない作業療法室より出火した想定で、訓練を行いました。出火場所の近くにある病棟のスタッフが初期消火に向かい、消火用散水栓より初期消火を行いました。前回から引き続きトランシーバーを用いて訓練を行い、非常時の対応について再確認しました。



第52回長野県精神科病院協会研修会

平成30年2月24日（土）に安曇野スイス村サンモリッツにおいて、第52回長野県精神科病院協会職員研修会が開催されました。今回の研修会は、当番病院として小諸高原病院が開催運営を担当されました。県内各地の精神科病院から150名ほどの参加者が集まり、当院からは7名参加しました。



第1部の研究発表では、各病院から数多くの発表がされ、当院からは、小倉ホームの支援員より統合失調症利用者のエンパワメント支援と今後の課題について発表しました。

第2部の特別講演では、作業療法士の大島真弓先生による「ピアの参加による精神科デイケア運営」をととても分かり易く講演して頂き、今後の病院・地域で支援の参考になりました。

病院の理念

慢性期の患者さま一人一人の病状・置かれている状況を個別的に考え人格を尊重し、全職員が職種を超えてチームを組んで一体的に治療目標が達成できるように最良のサービスを提供する。

病院の基本方針

1. 医療安全・サービスの質の向上
2. 地域への貢献
3. 職場の環境づくり
4. 地域連携
5. 経営の健全化

精神科療養病棟150床・老人性認知症患者療養病棟50床

患者さまの権利

患者さまは、人間として尊重され差別されることなく、公平で良質な医療を受ける権利があります。そのため私達は治療を始める際には、診療についての情報をご本人に説明しご理解いただいた上で患者さまのプライバシーを守り、意思を尊重し継続性のある医療を提供します。

〒399-8103

長野県安曇野市三郷小倉6086-2

TEL 0263-76-5500(代) FAX 0263-76-5501

社会医療法人 城西医療財団

ミサトピア小倉病院

編集後記

年を明け早々に、日本医療機能評価機構の審査を受けてから2ヶ月が過ぎました。暖かい地方では、桜の開花も聞かれ、もう2ヶ月経ったのかと時の経つ早さを実感しています。

新しい年度も、ゆっくりはできない年度になりそうですが、体調に気をつけて、健康に過ごしたいものです。

樋口 孝